

## 協議会の目標：迅速かつ確実な避難を可能にする地域防災力の向上（～概ねR3）

### ■第1回減災対策協議会で決定した主な取組とその状況について

| 項 目                            | 実施年度 | 備 考                     |
|--------------------------------|------|-------------------------|
| ・ 県と市町村のホットラインの構築              | H29～ | 構築済み                    |
| ・ 避難勧告等の発令に着目したタイムラインの策定       | H29～ | 策定済み                    |
| ・ 避難情報伝達手段の検討、整備               | H29～ | 各市町村で実施                 |
| ・ 要配慮者利用施設における避難確保計画作成に向けた支援   | H29～ | 継続実施                    |
| ・ 防災教育（出前講座、自主防災組織に対する研修、避難訓練） | H29～ | 避難訓練等を継続                |
| ・ 実況雨量に基づく簡易水位予測ツールの活用         | H29～ | 主に各地域振興局で活用             |
| ・ 水位計、雨量計の配置見直しや増設             | H30～ | 177基増設（危機管理型）<br>R1運用開始 |
| ・ 水害リスクの高い箇所の合同巡視              | H30～ | 継続実施                    |
| ・ 水位周知河川以外の河川の浸水実績の把握及び周知      | H30～ | 県より市町村へ提供               |
| ・ 最大規模の降雨に対する洪水浸水想定区域の公表       | H30～ | H31.3.22 三種川が最初         |
| ・ 新たな浸水想定に基づくハザードマップの作成        | H31～ | 随時                      |
| ・ 水位周知河川の追加                    | R2～  | R2は熊沢川（鹿角管内）            |

### ■その他の取組、協議事項

| 項 目                           | 実施時期    | 備考                  |
|-------------------------------|---------|---------------------|
| 平成29年7月、8月豪雨被害状況の確認           | H30     |                     |
| 市町村防災担当者アンケート結果共有（H29.7月豪雨直後） | H29、H30 | H29アンケート<br>H30結果検討 |
| 「非水位周知河川」における減災対策への取り組み       | H30～    |                     |
| 緊急行動計画の改定への対応（水防災意識社会の再構築）    | R1～     | 土砂災害対策を追加           |
| 避難確保計画の作成支援の状況                | R1～     | 国の支援を活用             |
| 洪水浸水想定区域図、土砂災害警戒区域の指定状況       | R1～     | ホームページで公表           |
| 危機管理型水位計の運用開始、簡易河川監視カメラの設置    | R1～     | カメラ47基を新設<br>R2運用開始 |
| SNSによる秋田版災害情報発信事業について（県総合防災課） | R1～     | R1試行運用<br>R2本格運用    |

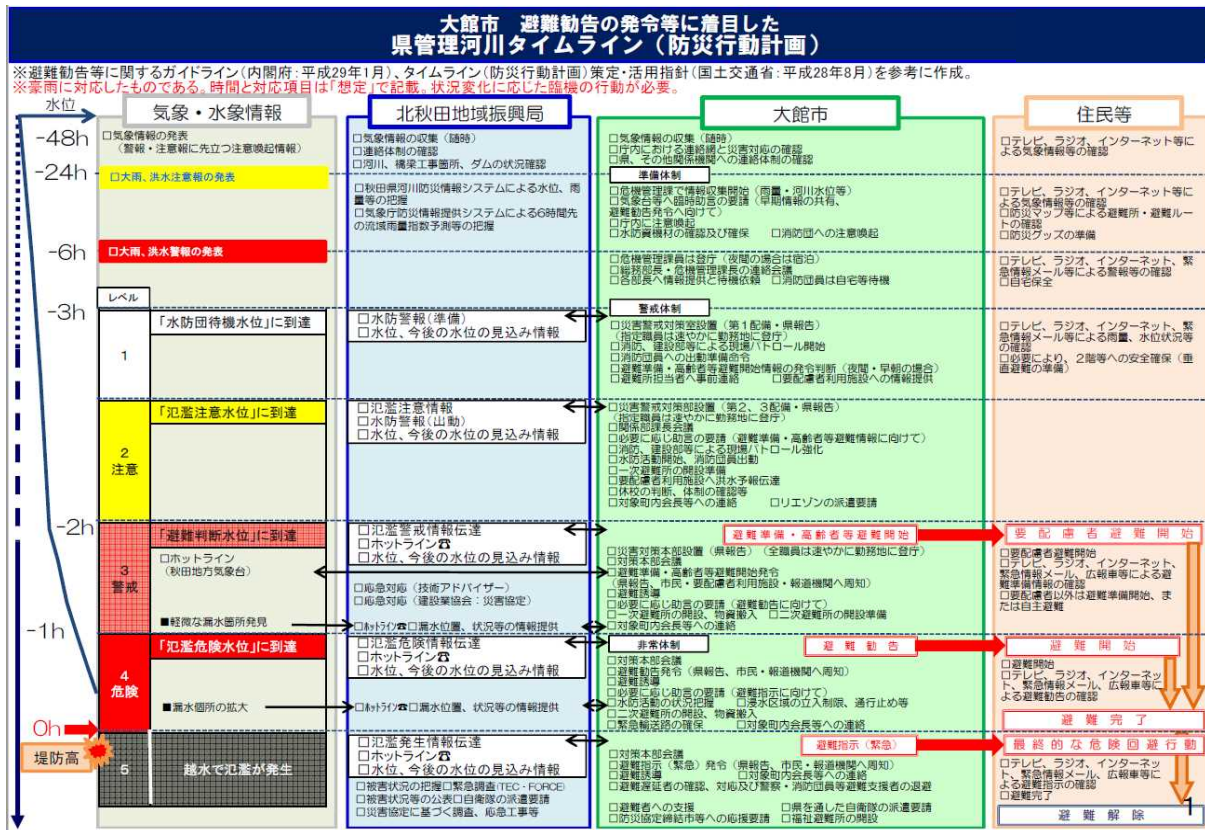


図 タイムラインの例



図 危機管理型水位計の例



図 河川監視カメラの例

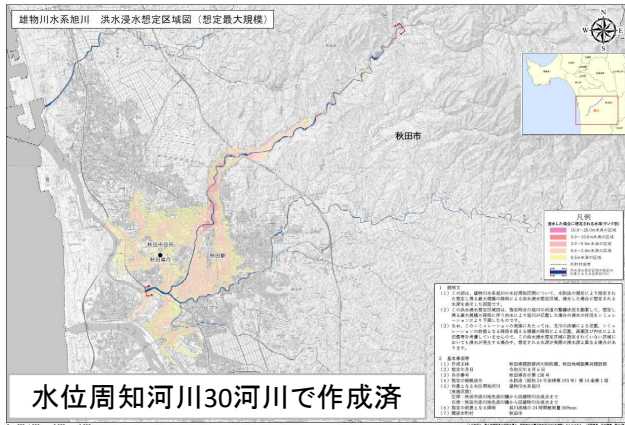


図 想定最大規模降雨の浸水想定区域図の例

## 減災対策協議会取組実績報告 県と市町村の合同点検状況

平成30年6月26日 岩瀬川(大館市岩瀬地区)



図 県と市町村の合同巡視の例